

中間試験で100点をとってしまおう

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

定期テストで、どのようにしたらよい点数がとれるかは、学校生活での大問題だと思います。そこで、今回は、定期テストでのよい点、つまり100点の取り方を考えます。

2. 狭く深くに徹した勉強を

(1) テストの範囲を推測することが大事です。

2学期の中間テストならテスト範囲は次の通り。1学期の期末テストの終わったところから、10月第一週位までの各科とも約30～40ページが範囲といえます。(5科目で約150～200ページ)

(2) 自分の大好きな科目から試験範囲について、教科書をすみからすみまで覚えてしまうことを、次におすすめします。

そんなこと、できっこないやと最初からあきらめないで、是非挑戦してみてください。皆さんは人間の一生のうちで一番記憶力のよい時期を、今、生きているのですから、その気になればいくらでも覚えられます。

(3) ただ、覚えていて、よく意味がわからないところがあれば、授業中のノートや辞書、参考書をつかい、徹底的に調べ直すことをおすすめします。

自分で、いくら調べてもわからなければ、友だちや先生におききして下さい。塾の先生は、かならずわかるまで教えて下さるはずですから、わかるようになるまで、何回でも先生に質問してください。(質問はできるだけ授業後や、授業前におねがいします。)

(4) 十分教科書を覚えた科目は、書く練習を徹底的に行ってください。書かなければ、点数にならない科目がほとんどですから。よくわかっているのだけれども、どうしても点が上がらない、つまり100点が取れない人は、書く練習が不足している場合が多いようです。

(5) ここまできたら、いろいろな中学で過去に出題された「的中問題集」を開いて、どんどんノートにやって下さい。

まちがえた問題は、問題番号の上に○印をつけておき、くりかえしやり直して下さい。

なぜそのような答えになるのか、よくわからなければ、開倫塾の先生に遠慮なく聞いて下さい。

3. おわりに

(1)家で勉強するよりは、開倫塾でやった方がよいと考える人は、校長先生の許可を得て、開倫塾の空いている教室での勉強をおすすめします。

*ただし、先生方の勤務時間との関係で、夜は10時25分までとさせていただきます。使った机やイスはきれいに整えてお帰り下さい。

(2)テスト範囲を明確にし、好きな科目から教科書を覚え込む。よく覚えた科目から、過去に出題された問題を解きすすめ、わからないところは、先生にどんどん質問。家で勉強できなければ塾の空いている教室を利用して10時25分まで勉強。これで100点がとれます。

がんばりましょう。